



あおやまっこ 青山っ子 のやくそく

- ① 自分からあいさつしよう。
- ② ろう下はしずかに右側を歩こう
- ③ 思いやりをもって行動しよう
- ④ みんなで学校をきれいにしよう
- ⑤ きまりをきちんと守ろう

服装

（清潔で 安全に）

令和8年1月 見直し済

- 登下校および校内では、標準服を着用し、気候や体調に合わせて身だしなみを整える。
 - ・白系のシャツ、黒紺を基調としたズボン・スカート、黒紺を基調としたセーター・ベスト等（トレーナー、カーディガン、ワンポイントのあるものなども可。）
 - ・防寒着やネックウォーマーは、屋外でのみ着用するなど、気候や体調、場に応じた服装を考える。
 - ・ミサンガ、スポーツネックレスなどはつけない。（ヘアピンやヘアゴムなどは、華美にならないように）
- 校内では、名札をつける。帰るときは、はずして帰る。
（1年生は1学期の間だけ、名札を裏返しにして登下校する。）
- 登下校時、屋外に出て遊んだり学習したりする時には、安全のため黄帽・赤白帽を着用する。
- 体育では体操服、赤白帽を着用する。冬場には、トレーナーなどを着てもよい。
- 体育館では体育館シューズをはく。

持ち物

（物を大切に）

- 持ち物をなくさないよう、すべての持ち物に名前を書く。
- 学習に必要な物だけ持ってくる。→【基本の学習用具】以外の物は持ってこない。
学習にふさわしい学習用具かどうか十分に考える。
- ※シャープペンシルは、「とめ、はね、はらい」の表現が上手くできない、筆圧が弱くなってしまうことから認めない。
- 水筒は通年、持ってくる。水筒は、学級で決まった場所に置く。
- 置き傘は、昇降口の傘立てには置かず、教室に置く。

生活

（自分と友達の 安心・安全）

- 自分から、気持ちのよいあいさつを心がける。
- ろう下や階段は、走らず、静かに右側を歩く。
- 学校に登校してから下校するまでは、学校の外に出ない。
- 許可なく、ベランダに出ない。
- 窓から体を乗り出したり、観察台の上に乗ったり座ったりしない。
- 掃除は静かに集中して、最後（13時10分）まで取り組む。
- トイレではスリッパをはく。靴やスリッパはきれいにそろえる。
- 自分の学級以外の教室には、入らない。（休み時間に用事があり先生の許可がある場合のみ認める。都度確認すること）
- 特別教室の鍵は、先生が開け閉めをする。掃除に限って、鍵が必要な場合は、職員室の先生に言って借りる。
借りた人が責任を持って返す。

〇すのこに土足で上がらない。(土足のまますのこに上がると砂で汚れたり、雨の日は水でぬれてしまう。)

多目的スペースでのすごしかた

- ・ボールや縄跳びを使ったり、走り回ったりしない。(教室と同じ場所と考える。)
- ・通行している人を優先できるようにする。

遊んではいけない場所

- ・非常階段
- ・プール前の空き地
- ・駐車場
- ・花壇のまわり

星の広場・いこいの広場でのすごしかた

- ・上靴でよい。畑は下靴にはきかえる。
- ・濡れているときや雨の時は使わない。
- ・コンクリートのいすの上には立たない。
- ・縄跳びをしたり、走ったりしない。
- ・手すりでは遊ばない。

おにごっこをしてはいけない場所

- ・運動場の遊具の上
- ・遊具や鉄棒の近く
- ・昇降口前のスタンプ広場、星の広場
- ・体育倉庫の裏

登校 (元気に 安全に)

- 〇友だちや地域の方に元気よく、自分からあいさつをする。
- 〇登校時間(7時50分～8時10分頃)に着くように出発する。
- 〇交通ルールを守り、通学路は走らずに歩く。
- 〇忘れ物をして、家に取りに戻らずに担任の先生に相談する。

下校 (不審者に気をつけて 安全に)

- 〇学年で決めた下校時刻を守る。
- 〇一人では帰らず、できるだけ二人以上で帰る。
- 〇通学路を守り、走らず歩いて帰る。
- 〇寄り道はせず、家に帰ってから遊びに行く。

外出・放課後 (事故、けがに気をつけて 安全に)

- 〇出かける時は、家の人に「いつ、どこで、だれと、なにをする、いつ帰る」を伝えておく。
- 〇学校に遊びに来たときは、17時30分には遊びをやめて家へ帰る。(11月～2月は17時)
- 〇学校では、自転車は運動場に乗り入れず、指定の場所(バックネット近くの花壇前)に置く。
- 〇放課後に忘れ物を取りに来ない。
- 〇インターネットやSNSなどは、お家の人と使い方や約束について話し合う。